- 第 4 回 日野市介護保険運営協議会
- 第4回 日野市地域包括支援センター運営協議会
- 第4回 日野市在宅高齢者療養推進協議会
- 第4回 日野市地域密着型サービス運営委員会

要点録

- [日 時] 令和2年2月19日(水) 18:30~20:30
- [場 所] 日野市役所5階 505会議室
- [内 容]

【開会のあいさつ】

≪介護保険運営協議会≫

【報告】

- (1)第4期日野市高齢者福祉総合計画のための基礎調査の結果について
- ≪地域包括支援センター運営協議会≫

【報告】

- (2) 地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化に関する調査の結果について
- ≪在宅高齢者療養推進協議会≫

【報告】

- (3) 日野市在宅療養体制構築のための基本方針の進捗状況報告
- (4) 第3回ひの在宅医療・介護サービスフェアについて
- (5) 2月1日号広報ひの特集号について
- ≪地域密着型サービス運営委員会≫

【報告】

(6) 認知症対応型共同生活介護に係る選定事業者の決定について

【資料】

- 次第
- •議事録(要旨): 令和年度第3回分
- ・【資料 1】第4期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査 概要 (★)
- ・【資料2-①】地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化に関する調査 令和1年度調査(平成30年度分)の概要について
- ・【資料2-②】地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化に関する調査 令和1年度調査(平成30年度分)の集計結果
- ・【資料2-③】地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化に関する調査

令和1年度調査(平成30年度分)及び項目別調査結果

- •【資料3】「日野市在宅療養体制構築のための基本方針」進行管理表
- ・【資料3-補足資料】「日野市在宅療養体制構築のための基本方針」の進捗状況
- 【資料番号なし】「第3回日野在宅医療・介護サービスフェア」パンフレット(★)
- ・【資料番号なし】「2月1日号広報ひの」抜粋
- ・【資料6】認知症対応型共同生活介護に係る選定事業者の決定について (★)の資料については、HPには未掲載

[議事要旨]

開会

- 委員数 17人中 15名出席。半数以上の出席のため会議成立。(事務局として保険年金課長 出席)
- 傍聴者: なし
- 会議の内容について正確を期するため録音をさせていただく。
- 議事録については要点録として公表させていただく。
- ★議事録については、今後、協議会の事前送付資料と併せて送付する取扱いとする。 事前送付が間に合わずに当日配布となる場合は、協議会終了後1週間程度の内容確認の期間を設けることとする。

≪介護保険運営協議会≫

- 1 第4期日野市高齢者福祉総合計画のための基礎調査の結果について
 - (1) 事務局より説明
 - (2)質疑応答

委員:前回の調査との回答率の違いはあるか。

事務局 : 下がっているが回収数が変わっているので、前回との単純な比較にはならない。

委員:包括支援センターの周知状況について、「知らない」の回答が8%増加している。改めて周知に力を入れていきたい。また、認知症の方や家族を支援する取組の認知度に関する問いについては、「知らなかったからやってみたい」という考えにならない人が多いので、もう少し啓発に力を入れたい。

委 員 : 有効回収率について、サービス提供主体が低い(下がった)原因をどのように考えるか。

事務局 :業務多忙なことと、回答のために調べる手間がかかる項目もあることが一 つの要因と考えられる。

委員: 前回の調査期間との違いもあるかもしれない。前回は事業所の調査は時期 が違っていた。事業所への調査は年明けの方が回答しやすいかもしれない。

委員:高齢者実態調査は回収率が高い結果になったと思う。

委員: 柱4(地域包括支援センターの認知度)について、前回の調査結果の表では自立の記載がないが、前回の調査でも自立が支援に含まれていたのではないか。

委員:「自立」の扱いについて、前回調査でも質問しているので正しい比較ができるように修正が必要。

委員:「自立」が加わると前回の調査結果の表の総数が変わるので、表自体を訂正する必要がある。

委員:他の表も同様に修正が必要になるものがあるのではないか。

事務局 : ご指摘のとおり前回の調査結果の表に自立の数値が入っていない。全体的 に見直して必要な修正を行うので、修正のお時間をいただきたい。

委員: 今後のタイムスケジュールを教えてほしい。

事務局 : 年度内作成を目標としているが、今回の修正も含めてご意見をいただき完

成させたい。

委員:次回(5月)の協議会で最終版を提示していただき、そこで出た意見を踏

まえて確定させるということでよいか。

事務局 : そのような流れで進めさせていただく。

≪地域包括支援センター運営協議会≫

2 日野市介護予防・日常生活支援総合事業の介護報酬改定について(報告)

(1) 事務局より説明

(2) 質疑応答

委 員 : 資料 2-③ 2 個別業務の「(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」と「(4) 地域ケア会議」について「×」が多く感じる。

委員: 日野市が遅れている部分の見直しはどのように考えているか。

事務局 : 地域ケア会議と生活支援体制整備事業を連動させていく考えだが、生活支

援体制整備事業はまだ始まったばかりであるので、これから充実させてい

きたい。

≪在宅高齢者療養推進協議会≫

3 日野市在宅療養体制構築のための基本方針の進捗状況報告(報告)

(1) 事務局より説明

(2)質疑応答

委員:基本的方向性4 施策項目1にある(仮称)在宅療養サポートチームについては、包括支援センターで対応ができないケースを受けるようにしたほうがよいと思う。なんでも受けるようにすると包括支援センターとの区別がつかなくなる。この点は始めの段階で整理した方がよい。また、精神保健福祉士の活用も考えていく方がよい。

事務局: 現在、スーパーバイザーを呼んでチーム作りに向けた意見交換をしている。

委員:基本的方向性6 施策項目2のレセプトデータの活用については、活用の目的を決めてからデータ分析した方が整理しやすいと思う。

委 員 : 基本的方向性2 施策項目2のレスパイト入院制度は介護保険制度の ショートステイと同じ考えのものか。

事務局 : 医療保険におけるレスパイトと考えてもらいたい。

委員:基本的方向性2 施策項目6のテクノロジーの活用はIT活用(モニター診

療)と同じようなものか。

事務局 :施設にあるセンサーを在宅でも使うこと等を想定している。

委員:補足資料に記載されている施策の方向性2について、スーパーバイザーに

よる事例検討会と地域ケア会議の連携ができるとよい。

事務局 :検討していく。

- 4 第3回ひの在宅医療・介護サービスフェアについて
 - (1) 事務局より説明

(新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため中止した旨報告)

- (2) 質疑なし
- 5 2月1日号広報ひの特集号について
 - (1) 事務局より説明
 - (2) 質疑なし

≪地域密着型サービス運営委員会≫

- 6 認知症対応型共同生活介護に係る選定事業者の決定について(報告)
 - (1) 事務局より説明
 - (2)質疑応答

委員: 概ねの施設の場所と日常生活圏域はどこか。

事務局 : 日野郵便局の西側で日常生活圏域はひの圏域。

委員:他のサービスの併設はあるのか。

事務局 : 他サービスの併設はない。

委員:決定した事業者はグループホームの経験がないとのことだが、その点の心

配はないか。

事務局 : グループホームは初めてだが、他の介護サービスは多くの実績がある。問

題なく運営できるよう密に開設支援をしていく。

委員:看取りについては、よく働きかけていってもらいたい。(意見)

その他全体を通しての質疑について

なし

≪事務連絡≫

・次回日程について

今年度の協議会は本日で終了。来年度の協議会については3月中に日程をお知らせする。

閉会